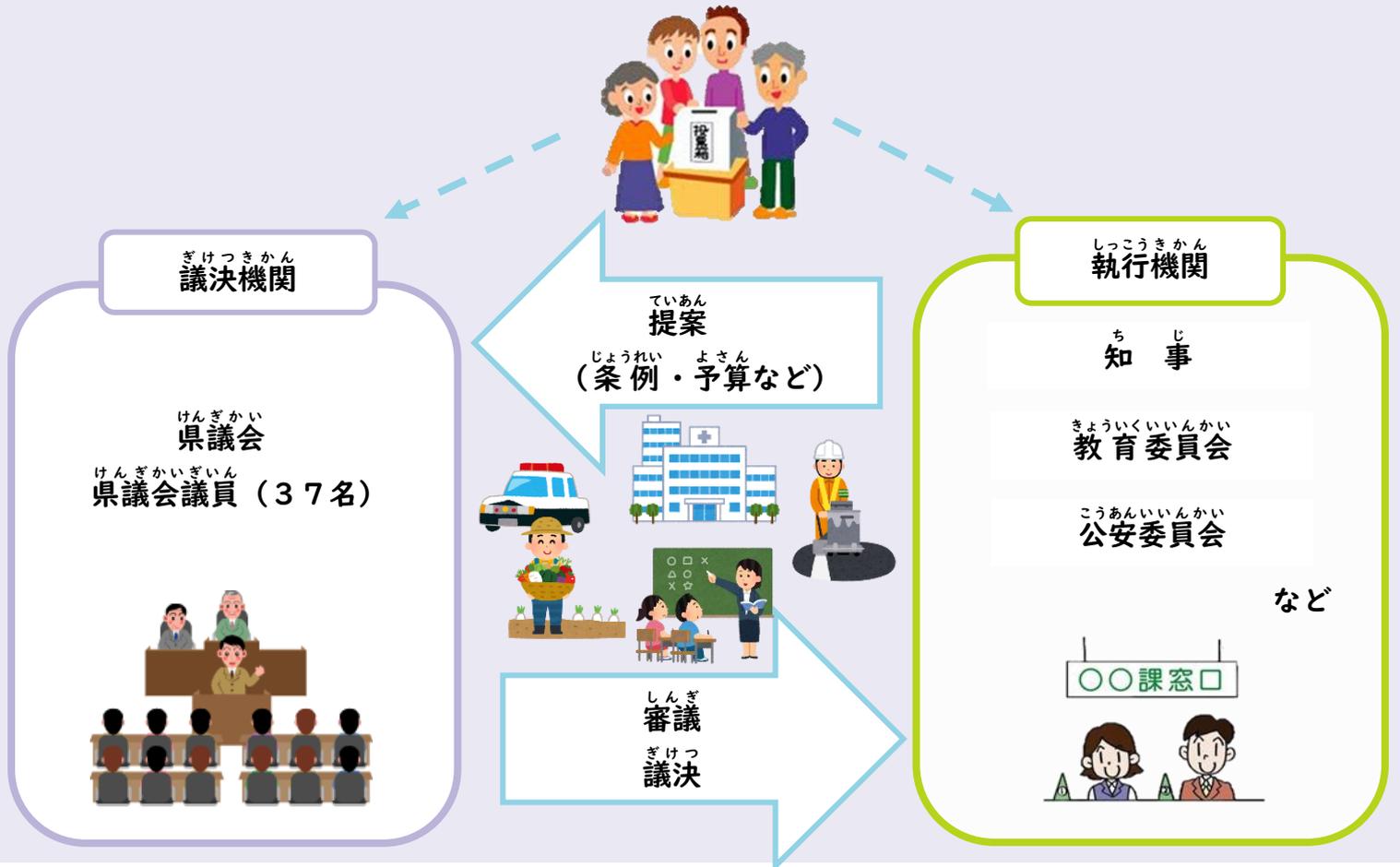


ようこそ県庁へ



けんちょう 県庁のしくみ

県では、^{けんみん}県民のみなさんによって選ばれた^{ちじ}知事と^{けんぎかい}県議会が中心となって、仕事を進めています。



けんしょう 県章



周囲は富士山と武田氏の家紋であった武田菱を組み合わせて、うるわしい郷土をあらわし、中は3つの人の字で山梨の山をかたちどり、和と協力をあらわしています。

けんき 県旗



優雅なぶどうの色を地の色に用い、中の『山』は、県民の和と協力、まわりに描かれた富士山で清廉、潔白、純粋性をあらわしています。

県の ロゴマーク



四角すいにデフォルメした富士山の右側に新緑の山々、左側に県土に流れる清流と、ブドウの紫色を配したデザインで、自然豊かな山紫水明の山梨を表現しています。

県の仕事

知事
副知事

じんこうげんしょうきき
**人口減少危機
対策本部事務局**

人口の減少に歯止めをかけ、持続可能な社会をつくる仕事をします。

こうどせいさくすいしんきよく
高度政策推進局

県の仕事の計画を考え、誰もが住みたくくなるような、よりよい地域を作るための仕事をしたり、県のことをみなさんにお知らせしたりする仕事をします。

そうごうけんみんしえんきよく
総合県民支援局

県民のみなさんの生活がより良くなるように、子育てやまなびなどを助ける仕事や、多様な人々が活躍する社会を作るための仕事をします。

しんかち ちいきそうぞう
**新価値・地域創造
推進局**

山梨の未来につながる新しい取り組みを進めて、山梨を世界に誇れるさらに魅力的な地域にするための仕事をします。

そうおぶ
総務部

県の予算を作ったり、財産を活用したり、県税のことや市町村と県をつなげる仕事などをします。

ぼうさいきよく
防災局

地震や火事から県民を守る仕事をします。

ふくしほけんぶ
福祉保健部

おとしりや体の不自由な人、くらしに困っている人を幸せにする仕事をします。また健康を守るための手助けや、感染症を予防するための仕事をします。

しんりんかんきょうぶ
森林環境部

木を植えたり山くずれを防いだりして、森林を守り緑を増やす仕事や、公害がなく、ごみが少ない、さわやかでやすらぎのある環境をつくる仕事をします。

さんぎようせいさくぶ
産業政策部

工業や商業などの産業をさかんにする仕事をします。

かんこうぶんか
**観光文化・
スポーツ部**

県内の観光地を広く宣伝して観光客をたくさん集める仕事や、世界遺産富士山や文化財を保護する仕事、スポーツをさかんにするための仕事をします。

のうせいぶ
農政部

米、麦、野菜、花、くだものづくりや畜産などをさかんにするための手助けをし、農家の人々の生活向上のための仕事をします。

けんどせいびぶ
県土整備部

道路、橋、ダムなどを作ったり、直したりする仕事や、住宅を建てる仕事をして、県民のみなさんが住みよく安全に生活することができる環境を作る仕事をします。

かいけいかんりしや
会計管理者

すいとうきよく
出納局

県の仕事に必要なお金の出し入れをしたり、工事の検査をする仕事をします。

こうえいきぎょうかんりしや
公営企業管理者

きぎょうきよく
企業局

県が設置した発電所、温泉などの運営や管理をする仕事をします。

きょういっくいんかい
教育委員会

きょういっくいんかいじむきよく
教育委員会事務局

公立学校や図書館を管理したり、子どもたちの健康や体育の手助けをする仕事をします。

こうあんいんかい
公安委員会

けいさつほんぶ
警察本部

犯罪を未然に防いだり、交通事故を減らすための指導や違反をとりしめる仕事をします。

このほか、じんじいんかい 人事委員会、かんさいいん 監査委員、ろうどういんかい 労働委員会、せんきよかんりいんかい 選挙管理委員会、しゅうよういんかい 収用委員会、ないすいめんぎょじょうかんりいんかい 内水面漁場管理委員会があります。

山梨県・県民情報センター

甲府市丸の内 1-6-1 県庁別館 2階 電話 055-223-1408

県のシンボル



花

フジザクラ

春に富士山のすそ野で小さく小さな花です。(昭和 29 年制定)



鳥

ウグイス

春が来たのを知らせてくれる鳥で、ほかの鳥のひなを育てるやさしい鳥です。(昭和 39 年 6 月制定)



獣

カモシカ

南アルプスや富士山などの山にたくさんいます。日本の特別天然記念物です。(昭和 39 年 6 月制定)



木

カエデ

秋にあざやかに色づき、山梨の山を美しくかざる木です。(昭和 41 年 9 月制定)

リニアやまなしビジョンを推進！



リニア中央新幹線が開通したら、都会へ早く行けるようになったり、遠くからたくさんのお客さんが山梨県にきてくれるようになることが期待されています。このチャンスをいかすため、計画を立てて、駅のまわりを整備したり、県内のほかの地域へスムーズにいけるようにすることなどに取り組んでいます。みんなも、どうすればリニアを活用してよりよい山梨県にできるか考えてみよう！



山梨「ワイン県」宣言！

国産ブドウだけで造られる日本ワインの生産量、ワイナリー数が日本一を誇る山梨県には、明治時代から約150年続くワイン造りの歴史と伝統があります。山梨こそが日本一のワイン産地であることを広くアピールし、山梨ワインの更なる発展を目指し、令和元年8月7日に「山梨『ワイン県』宣言」を行いました。

中部横断自動車道 静岡-山梨間全線開通



中部横断自動車道は、静岡県静岡市から山梨県甲斐市を通過して、長野県小諸市まで続く約132kmの高速道路です。静岡-山梨間の開通により、物が運びやすくなったり、たくさんの方が来てくれるようになったりしました。また、災害が発生した時には、通行止めになった道の代わりとして活用されたり、救護が必要な人を病院まで運ぶ時間が短縮されたりすることが期待されています！

ブランド魚「富士の介」出荷スタート



清らかな名水に恵まれた山梨県は、全国有数の淡水魚の生産地です。令和元年10月、日本で初めてキングサーモンとニジマスを交配させて誕生した「富士の介」の出荷が始まりました。おいしいと評判のキングサーモンと、山梨県で育てやすいニジマスを両親に持つ「富士の介」は、きめ細やかな身質、ほどよくのった上品な脂、豊かなうま味が特徴です。

山梨県のすがた

- ◇ 総面積 4,465.27k m² (令和6年10月1日時点)
- ◇ 市町村数 13市8町6村 (令和7年4月1日時点)
- ◇ 人口 786,814人 (令和7年3月1日時点)
男 386,801人 女 400,013人
- ◇ 世帯数 350,363世帯 (令和7年3月1日時点)
- ◇ 世界遺産 富士山しんこう たいしやう げいじつ げんせん－信仰の対象と芸術の源泉
- ◇ エコパーク 南アルプス・甲武信
- ◇ 国立公園 富士箱根伊豆・秩父多摩甲斐・南アルプス
- ◇ 国定公園 ハケ岳中信高原
- ◇ 県立自然公園 四尾連湖・南アルプス巨摩
- ◇ 有名な山 富士山 3,776m
北岳 3,193m
間ノ岳 3,190m
仙丈ヶ岳 3,033m
赤岳 2,899m



- ◇ 山梨の日本一 (令和6年)
ぶどうの収穫量 43,600ト
ももの収穫量 31,500ト
すももの収穫量 5,090ト
(農林水産省 作物統計調査より)



山梨県のあゆみ

- | | | | |
|------------|-----------------------------------|------------|---|
| 明治元年(1868) | 甲府に鎮守府を設置、甲斐府とする | 平成元年(1989) | リニア新実験線建設地が山梨に決定 |
| 2年(1869) | 甲斐府を廃し甲府県とする | 8年(1996) | 地方病の流行終息宣言 |
| 4年(1871) | 甲府県を山梨県に改める | 15年(2003) | 「平成の大合併」県内第1号として
新・南部町誕生 |
| 22年(1889) | 市町村制施行 | 17年(2005) | 山梨県立大学開学 |
| 24年(1891) | 県制施行 | 25年(2013) | 富士の国やまなし国文祭開催
「富士山」世界文化遺産登録 |
| 36年(1903) | 中央線が甲府駅まで開通 | 26年(2014) | 豪雪災害の発生 |
| 大正9年(1920) | 恩賜記念の謝恩塔が舞鶴公園に完成 | 27年(2015) | 山梨近代人物館開館 |
| 昭和3年(1928) | 富士身延鉄道(現在の身延線)全線開通
現在の県議会議事堂完成 | 令和元年(2019) | 山梨「ワイン県」宣言 |
| 5年(1930) | 県庁舎(現在の別館)完成 | 3年(2021) | 東京2020オリンピック・パラリンピックで
山梨県が初めてオリンピック競技の開催地に
中部横断自動車道山梨-静岡間全線開通 |
| 20年(1945) | 甲府空襲、全市の74%が焦土と化す | | |
| 35年(1960) | アメリカ合衆国アイオワ州と姉妹締結 | | |
| 38年(1963) | 県庁本庁舎(現在の本館)完成 | | |
| 45年(1970) | 第1回信玄公祭り開催 | | |
| 53年(1978) | 県立美術館開館 | | |
| 57年(1982) | 中央自動車道全線開通 | | |

山梨県の名前の由来

山梨、八代、巨摩、都留の4つの群からなる甲斐の国は、明治4年11月、廃藩置県で「山梨県」となりました。「やまなし」の名前は、くだものヤマナシがたくさんとれたことや、山をならして平地にした「山ならし」から来ているなど、たくさんの説があります。